

就労支援を担う人材像

対象者支援力

組織運営力

リーダー
(サビ管等)

- ・個別支援計画を策定できる
- ・ニーズに合わせて地域の社会資源と連携することができる

- ・支援内容についてスタッフにスーパーバイズができる
- ・苦情解決ができる
- ・業務改善計画を立てることができる

専門性

- ・対象者のニーズに応じてサービスの説明ができる
- ・対象者に対してアセスメント結果のフィードバックができる
- ・対象者の課題に応じて支援を検討できる(問題解決)
- ・本人の状況に応じて適切な目標設定ができる
- ・家族に対して状況の説明、助言ができる
- ・地域の必要な資源を知っている

- ・施設内での作業等の進捗管理ができる
例: 移行支援: 実習先及び就職先の職場開拓等
就労継続支援A型: 実習先の開拓・工賃向上等
就労継続支援B型: 利用者増に伴う業務の
新規開拓等
- ・コーディネート力(あらゆる会議の運営)
- ・業務内の課題を発見し改善案を提案できる

性

- ・対象者の障害特性を理解できている。
- ・対象者、家族のニーズを正しく把握できる(インテーク)
- ・個別目標に応じて作業指導ができる
- ・記録が取れる

- ・障害者総合支援法の中の、支援の流れを理解している
- ・自施設の支援コンセプトを理解している
- ・自施設の支援の内容について理解し指導ができる

あるべき資質

- ・面接の技術が習得できる力 (傾聴、受容、共感)
- ・福祉サービスに関する知識
- ・信頼関係の形成ができる力
- ・的確なアセスメントができる力 (客観的に観察し、記録できる)
- ・チームで取り組むことができる力 (協調性、調整能力)
- ・社会人・職業人としての基本的なルール、マナーの習得